

製品名: チュベリンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe21122

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:201kD;Observed MW:201kD

抗原情報

遺伝子名	TSC2
別名	TSC2;TSC4;Tuberin;Tuberous sclerosis 2 protein
遺伝子 ID	7249.0
SwissProt ID	P49815
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

背景

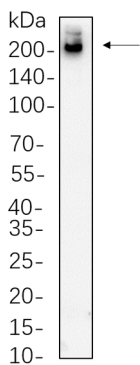
細胞局在: 細胞質。この遺伝子の変異は結節性硬化症複合体 (CTC) を引き起こす。この遺伝子産物は腫瘍抑制因子であると考えられ

ており、特定の GTPase を刺激することができる。このタンパク質は細胞質複合体内でハマルチンと会合し、ハマルチンのシャペロンとして作用している可能性がある。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



SH-SY5Y 全細胞ライセートを 10% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを Tuberin ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でブロッティングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。